

審査結果通知書

平成 13 年 12 月 21 日

申請者

畝 博 殿

福岡大学医に関する倫理委員会
委員長 池原 征夫

受付番号：111

課題名：「医療費の自己負担増による高血圧患者と糖尿病患者の受診行動の変化」

研究責任者名：畝 博 教授

研究分担者名：宮崎 元伸 助教授（他 3 名）

上記実施計画を、平成 13 年 12 月 5 日から 12 月 18 日までの間、持ち回り審議の結果、下記の通り判定したので通知します。

記

判定	承認
付記事項	無し

- (5) 朝食を食べますか。
1. ほぼ毎日 2. 時々 3. ほとんど食べない
- (6) 間食をしますか。
1. ほぼ毎日 2. 時々 3. ほとんど食べない
- (7) 味付け
1. 濃い 2. 普通 3. 薄い
- (8) 野菜をよく食べますか。
1. よく食べる 2. 普通 3. あまり食べない
- (9) 牛乳をよく飲みますか。
1. ほぼ毎日 2. 時々 3. ほとんど飲まない
- (10) 緑茶をよく飲みますか。
1. ほぼ毎日 → 一日 () 杯
2. 時々 3. ほとんど飲まない
- (11) コーヒーをよく飲みますか。
1. ほぼ毎日 → 一日 () 杯
2. 時々 3. ほとんど飲まない
- (12) 肉類をよく食べますか。
1. よく食べる 2. 普通 3. あまり食べない
- (13) 魚類をよく食べますか。
1. よく食べる 2. 普通 3. あまり食べない
- (14) 肉と魚のどちらが好きですか。
1. 肉の方 2. 魚の方 3. 両方とも同じ程度
- (15) 和食と洋食のどちらが好きですか。
1. 和食党 2. 洋食党 3. 両方とも同じ程度

[Ⅱ] 高血圧症の治療状況

- (1) 高血圧症のため血圧を下げる薬を飲んだことがあります。
1. ある 2. ない → 質問 [Ⅲ] 糖尿病の治療状況に飛んでください。
- (2) 現在、血圧を下げる薬を飲んでいますか。
1. はい 2. いいえ
- (3) 今、血圧の治療を受けているところは病院ですか、診療所ですか。
1. 病院 2. 医院（診療所）
3. 決まっていない、いろいろの医療機関で治療を受けている。
4. 今、治療を受けていない。
- (4) 血圧が一番高い時どの程度でしたか。
- (_____ / _____ mmHg)
- (5) 降圧剤を服用し始めたのはいつ頃からですか。
- 昭和、平成 (_____) 年頃 又は (_____) 歳頃
- (6) 血圧を下げる薬は指示どおりに服用できていますか。
1. ほぼ指示どおり 2. あまり指示が守れていない。
- (7) 現在の血圧はどの程度ですか。
- (_____ / _____ mmHg)
- (8) 平成9年9月より医療費の自己負担が増えました。自己負担が増加した平成9年9月以降、医師にかかる回数は変わりましたか。
1. 減った 2. 変わらない 3. 増えた
- └─→ 1ヶ月 (_____) 回受診していたのが、(_____) 回に減った。
4. 平成9年9月頃には血圧の治療を受けていなかった。
- (9) 自己負担が増加した平成9年9月以降、薬の量が減りましたか。
1. 減った 2. 変わらない 3. 増えた
- └─→ 朝 (_____) 錠飲んでいたので、(_____) 錠に減った。
4. 平成9年9月頃には血圧の治療を受けていなかった。

[Ⅲ] 糖尿病の治療状況

(1) 糖尿病のため血糖を下げる薬を飲んだり、インスリン注射を受けたことがありますか。

1. ある 2. ない → 終わりです！有難うございました。

(2) 現在、糖尿病の治療を受けていますか。

1. はい 2. いいえ

(3) 今、糖尿病の治療を受けているところは病院ですか、診療所ですか。

1. 病院 2. 医院（診療所）
3. 決まっていない、いろいろの医療機関で治療を受けている。
4. 今、治療を受けていない。

(4) 糖尿病の治療法は次のどれですか。

1. 食事療法のみ 2. 薬物療法 3. インスリン療法
4. 薬物療法+インスリン療法
5. 今、治療を受けていない。

(5) 糖尿病と最初に診断されたのはいつ頃ですか。

昭和、平成（_____）年頃 又は（_____）歳頃

(6) 血糖が一番高い時どの程度でしたか。

血糖（_____mg/dl） ヘモグロビンA1c（_____％）

(7) 指示どおりに薬を服用あるいは注射できていますか。

1. ほぼ指示どおり 2. あまり指示が守れていない。

(8) 糖尿病のコントロールは良くできていますか。

1. 良好 2. まあまあ 3. 不良

(9) 平成9年9月より医療費の自己負担が増えました。自己負担が増加した平成9年9月以降、医師にかかる回数は変わりましたか。

1. 減った 2. 変わらない 3. 増えた
 └───┬───> 1ヶ月（_____）回受診していたのが、（_____）回に減った。
4. 平成9年9月頃には治療を受けていなかった。

(10) 自己負担が増加した平成9年9月以降、薬の量が減りましたか。

1. 減った 2. 変わらない 3. 増えた

└─→朝(____)錠飲んでいたのが、(____)錠に減った。

4. 平成9年9月頃には治療を受けていなかった。

ご協力有難うございました。

被保険者の皆様へ

健康アンケート調査および医療費自己負担の影響に関する調査のお願い

次ページからは福岡大学医学部衛生学教室の生活習慣病に関する受診状況に関するアンケートです。アンケートの対象は、当組合の高齢者アンケートと同様、65歳以上の被扶養者の方です。

本調査の結果は、健保の医療費の適正化、並びに今後の厚生労働省の医療保険改革に役立つデータと考えております。結果は全体の傾向をみることを目的としており、個人にご迷惑をかけることは一切ありません。お手数ですが、対象者の方にご確認のうえ、ご記入くださるようお願いいたします。

高齢者アンケートと併せて、回答用紙に記入のうえご提出ください。

質 問 事 項

〔 I 〕 高血圧症の治療状況

- (1) 今、高血圧症のため血圧を下げる薬を飲んでますか。
1. ある 2. ない → 質問〔 II 〕糖尿病の治療状況に飛んでください。
- (2) 今、血圧の治療を受けているところは病院ですか、診療所ですか。
1. 病院 2. 医院（診療所）
3. 決まっていない、いろいろの医療機関で治療を受けている
- (3) 血圧が一番高い時、どの程度でしたか。
- （ / mmHg）
- (4) 降圧剤を服用し始めたのはいつ頃からですか。
- 昭和・平成（ ）年頃、又は（ ）歳頃
- (5) 血圧を下げる薬は指示どおりに服用できていますか。
1. ほぼ指示どおり 2. あまり指示が守れていなかった
- (6) 現在の血圧はどの程度ですか。
- （ / mmHg）
- (7) 今年1月より医療費の自己負担が増えました。自己負担が増加した1月以降、医師にかかる回数
は変わりましたか。
1. 減った → 1ヵ月（ ）回受診していたのが、（ ）回に減った
2. 変わらない 3. 増えた 4. 1月頃まで治療していなかった
- (8) 自己負担が増加した今年1月以降、薬の量が減りましたか。
1. 減った → 朝（ ）錠飲んでいたのが、（ ）錠に減った
2. 変わらない 3. 増えた 4. 1月頃まで治療していなかった

〔Ⅱ〕糖尿病の治療状況

- (1) 今、糖尿病のため血糖を下げる薬を飲んだり、インスリン注射を受けていますか。
1. ある 2. ない → 質問〔Ⅲ〕医療機関への受診状況に飛んでください。
- (2) 今、糖尿病の治療を受けているところは病院ですか、診療所ですか。
1. 病院 2. 医院（診療所）
3. 決まっていない、いろいろの医療機関で治療を受けている
- (3) 糖尿病の治療法は次のどれですか。
1. 食事療法のみ 2. 薬物療法 3. インスリン療法
4. 薬物療法 + インスリン療法
- (4) 糖尿病と最初に診断されたのはいつ頃ですか。
- 昭和・平成（ ）年頃、又は（ ）歳頃
- (5) 血糖が一番高い時、どの程度でしたか。
- 血糖（ mg/dl） ヘモグロビンA1c（ %）
- (6) 指示どおりに薬を服用あるいは注射できていますか。
1. ほぼ指示どおり 2. あまり指示が守れていなかった
- (7) 糖尿病を良くコントロールできていますか。
1. 良好 2. まあまあ 3. 不良
- (8) 今年1月より医療費の自己負担が増えました。自己負担が増加した1月以降、医師にかかる回数は変わりましたか。
1. 減った → 1ヵ月（ ）回受診していたのが、（ ）回に減った
2. 変わらない 3. 増えた 4. 1月頃まで治療していなかった
- (9) 自己負担が増加した今年1月以降、薬の量が減りましたか。
1. 減った → 朝（ ）錠飲んでいたのが、（ ）錠に減った
2. 変わらない 3. 増えた 4. 1月頃まで治療していなかった

〔Ⅲ〕医療機関への受診状況

(1) どなたと住んでいますか。

- | | |
|---------------|------------------------|
| 1. 1人で住んでいる | 3. 子供の家族あるいは孫の家族と住んでいる |
| 2. 夫婦2人で住んでいる | 4. その他 |

(2) かかりつけ医はどこの先生ですか。

- | | |
|------------------|-------------------------------|
| 1. 診療所の医師（開業医など） | 3. 日赤、済生会、市立病院、大学病院などの公的病院の医師 |
| 2. 私的な病院の医師 | 4. かかりつけ医はいない |

(3) かかりつけ医に行く時の交通手段は何ですか。

- | | |
|--------------------|---------------|
| 1. 徒歩あるいは自転車 | 4. その他（ |
| 2. 車 | 5. かかりつけ医はいない |
| 3. バスや電車などの公共の交通手段 | |

(4) かかりつけ医には誰と行きますか。

- | | |
|---------------|---------------|
| 1. ひとりで行く | 4. その他（ |
| 2. 家族のつきそいに行く | 5. かかりつけ医はいない |
| 3. 友人と行く | |

(5) 医療機関に行くのに抵抗がありますか。

- | | |
|---------------------|---------------------------|
| 1. 病気になってもなかなか受診しない | 3. 病気になったら抵抗なく受診できる |
| 2. 病気になったらやむを得ず受診する | 4. ちょっとした健康問題があるときでも受診できる |

(6) 外来の自己負担は医療機関により異なりますが、1ヵ月3千円又は5千円までとなっています。

- | | |
|----------------------|-----------------|
| 1. 3千円でも受診するのが困難である。 | 4. 1万円以上～2万円未満 |
| 2. 3千円以上～5千円未満 | 5. 2万円以上でも負担できる |
| 3. 5千円以上～1万円未満 | |

(7) 今、受給している年金について教えてください。

- | | |
|--|---|
| 1. 国民年金の老齢福祉年金 | |
| 2. 厚生年金の老齢厚生年金あるいは共済組合の退職年金 | |
| 3. 遺族厚生年金あるいは遺族共済年金（配偶者が老齢厚生年金あるいは退職年金を受けていた配偶者の死亡後受給） | |
| 4. その他（ | ） |

平成13年度厚生科学研究費補助金
政策科学推進研究事業

医療費の自己負担増による高血圧症患者と糖尿病患者の受診行動の変化

平成13年度研究報告書

発行 平成14年3月

主任研究者	畝 博	福岡大学医学部衛生学教室
分担研究者	馬場園 明	九州大学健康科学センター
	津田 敏秀	岡山大学大学院
	田中喜代史	第一勧業銀行
	宮崎 元伸	福岡大学医学部衛生学教室